

宿泊約款&利用規則／Accommodation terms and conditions

宿泊約款

第1条(適用範囲)

1. 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された習慣によるものとします。
2. 当ホテルが、法令及び習慣に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条(宿泊契約の申込み)

1. 当ホテルに宿泊の契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出て頂きます。
 - (1) 宿泊客名及びその連絡先
 - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
 - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による)
 - (4) 申込者名及びその連絡先
 - (5) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たに宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。
3. 第1項に基づき当ホテルに申し出があった内容に変更が生じたときは、変更後の内容を速やかに当ホテルに申し出ていただきます。

第3条(宿泊契約の成立等)

1. 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第5条及び第15条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第11条の規定による料金の支払いの際に返還します。
4. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

第4条(宿泊契約締結の拒否)

1. 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき
 - (2) 満室により客室の余裕がないとき
 - (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき
 - (4) 宿泊しようとする者が、泥酔等により他の宿泊客若しくは当ホテル従業員に迷惑を及ぼす恐れがあり、又は当ホテルの運営を阻害する恐れがあるとき。宿泊しようとする者が、他の宿泊客又は当ホテル従業員に迷惑を及ぼす言動をしたと当ホテルが判断したとき
 - (5) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき
 - (6) 宿泊しようとする者について、心身の不調が明らかに認められるとき
 - (7) 宿泊しようとする者に、過去に当ホテルに対して代金支払いの遅延などトラブルがあったとき
 - (8) 宿泊しようとする者が、次の(a)から(e)のいずれかに該当するとき
 - (a) 暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体、総会屋、過激行動団体、その他反社会勢力若しくはこれらに準じる者(以下「暴力団等」といいます。)又は暴力団等の関係者である場合
 - (b) 暴力団等又は暴力団等の関係者が事業活動を支配する法人その他の団体又はこれに所属する者である場合
 - (c) 法人でその役員(取締役、執行役又はこれに準じる者をいいます。)、従業員関係者等のうちに暴力団等若しくはその関係者がある場合又はこれに所属する者である場合
 - (d) 暴力団等に自己の名義を利用させる者である場合
 - (e) 当ホテル又は当ホテル従業員に対し、暴力的要求を行い又は合理的範囲を超える負担を要求した場合
 - (9) 宿泊しようとする者に、刑事事犯による手配・逮捕・検挙・起訴・有罪判決のあったとき
 - (10) 宿泊しようとする者が、暴行・障害・強要・脅迫・恐喝、詐欺・賭博行為・使用禁止薬物の所持若しくは使用、又はこれらに類する行為があり、又はそのおそれがあるとき
 - (11) その他(7)から(10)に準ずる事由があると当ホテルが判断したとき
 - (12) 宿泊しようとする者が親権者の書面による許可のない未成年者のみであるとき
 - (13) 宿泊する権利を他に譲渡する目的で宿泊の申込みをしたと当ホテルが判断するとき
 - (14) 宿泊に関し、合理的な範囲を超える負担を求められたとき
 - (15) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき
2. 前項に基づく宿泊拒否の通知は、口頭又は第2条に基づき申し出があった申込者若しくは宿泊客の連絡先への電話、電子メール又は書面により行うものとし、当該通知が第2条に基づき申し出のあった連絡先に通知をしても到達しない場合には、通常到達すべき期間を経過した時点をもって到達したものとみなして取り扱うことができます。

第5条(宿泊客の契約解除権)

1. 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客が宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支

払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。

3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の到着予定時刻(事前に到着予定時刻が明示されていない場合は宿泊日当日の午後10時)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

第6条(当ホテルの契約解除権)

1. 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約を解除することがあります。
 - (1) 宿泊客が当ホテルの宿泊約款、およびホテル利用規則を遵守いただけないとき
 - (2) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき
 - (3) 宿泊客が品行方正を欠くなど、当ホテルが宿泊において不適格と判断したとき
 - (4) 宿泊客が泥酔等で他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められたときや、他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき
 - (5) 宿泊客が、伝染病者であると明らかに認められるとき
 - (6) 宿泊客について、心身の不調が明らかに認められるとき
 - (7) 宿泊客が当ホテルに対して、ご利用代金の支払いをいただけなかったとき、あるいは遅延したとき
 - (8) 宿泊客が宿泊契約の終結時に、虚偽の申請をしたとき
 - (9) 宿泊客が刑事事犯による前科前歴、又は行政処分歴があり、当ホテルとして相応しくないと認められたとき
 - (10) 宿泊客に公権力により、手配・逮捕・検挙・起訴・有罪判決のあったとき
 - (11) 宿泊客が次の(a)から(e)のいずれかに該当するとき
 - (a) 暴力団等又は暴力団等の関係者である場合
 - (b) 暴力団等又は暴力団等の関係者が事業活動を支配する法人その他の団体又はこれに所属する者である場合
 - (c) 法人でその役員(取締役、執行役又はこれに準じる者をいいます。)、従業員、関係者等のうちに暴力団等若しくはその関係者がある場合又はこれに所属する者である場合
 - (d) 暴力団等に自己の名義を利用させる者である場合
 - (e) 当ホテル又は当ホテル従業員に対し、暴力的要求を行い又は合理的範囲を超える負担を要求した場合
 - (12) 宿泊客が前項各号のいずれかに準ずる者、あるいは当ホテルが前項の者とみなされる団体あるいは組織、もしくは偽計や威迫を用いる団体その他これら組織に関与していると当ホテルが判断したとき
 - (13) 宿泊客が暴行・傷害・強要・脅迫・恐喝・詐欺・賭博行為・使用禁止薬物の所持若しくは使用、又はこれらに類する行為があり、又はそのおそれがあるとき
 - (14) その他、上記(7)から(13)に準ずる事由があるとき
 - (15) 宿泊客が親権者の許可なく未成年者のみで宿泊契約を締結したことが判明したとき
 - (16) 宿泊に関し、合理的な範囲を超える負担を求められたとき
 - (17) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき
 - (18) 宿泊客が、当ホテルが喫煙を許可した場所以外での喫煙をし、消防用設備等に対するいたづらをし、若しくは当ホテルが定める利用規約の禁止事項(火災予防上必要なものに限る)に違反し、又はそれらの恐れがあると認められるとき
 - (19) 宿泊する権利を譲渡し、又は譲渡しようとしたとき

第7条(宿泊者の登録)

1. 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
 - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
 - (2) 日本国内に住所登録地がない外国人にあたっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国月日(確認の為、パスポートの呈示並びにコピー等をとらせていただきます。)
 - (3) 出発日及び出発予定時刻
 - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が第11条の料金の支払いを、当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただき、当ホテルはその情報を保持させていただきます。

第8条(利用規則の遵守)

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めた利用規則に従っていただきます。

第9条(客室の使用時間)

1. 宿泊客がホテルの客室を使用できる時間は、原則、午後4時から翌朝10時までとします。ただし、連続して宿泊する場合には、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。当ホテルが時間外の客室の使用に応じた場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
 - レイトチェックアウト(超過2時間まで)、1時間ごとに¥3,000

第10条(営業時間)

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は宿泊者用マニュアル、各所の掲示、客室内のサービスディレクター等でご案内いたします。
2. 前項の時間は、やむを得ない場合に臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

第11条(料金の支払い)

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払は、通貨又は当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、予約時、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金を申し受けます。

第12条(当ホテルの責任)

1. 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行にあたり、又はそれらの不履行により、宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。
2. ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

第13条(契約した客室の提供ができないときの取り扱い)

1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設の斡旋ができないときは、別表第2に定める違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

第14条(宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)

1. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含めて90日間 ホテルにて保管し、その後貴重品については最寄りの警察署へ届け、その他の物品については分させていただきます。(飲食物・雑誌に関しては即日処分とさせていただきます)
2. 当ホテルは、置き忘れられた手荷物又は携帯品について、内容物の性質に従い適切に処理を行うため、その中身を当ホテルの判断で点検し、必要に応じ、所有者への返還又は前項に従った処理を行うことができるものとし、宿泊客はこれに対して何らの異議を述べないものとします。

第15条(宿泊客の責任)

1. 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、当ホテルが被った損害を賠償していただきます。
2. 宿泊客の客室内での喫煙及び吸い殻等の持ち込みが確認された場合は、客室クリーニング代¥50,000(税込)、及び客室損害補填料金を請求させていただきます。

第16条(駐車場の責任)

当ホテルには駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

第17条(宿泊約款の改定)

この宿泊約款は、必要に応じて随時改定できるものとします。この約款が改定された場合、当ホテルは、改定後の約款の内容及び効力発生日を当ホテルのウェブサイト若しくは宿泊者用マニュアルに掲載するものとします。

第18条(契約の言語)

本約款は日本語と英語で作成され、日本文と英文との間に解釈の相違や矛盾が生じた場合は日本文が優先されるものとします。

第19条(裁判管轄及び準拠法)

本規約による宿泊契約及びこれに関連する契約に関して生じる一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とし、日本の法律に従い解決されるものとします。

別表第1 宿泊料金等

宿泊客が買うべき額	宿泊料金	①基本宿泊料
	税金	イ 消費 ロ 宿泊

備考

※税金が改定された場合は、その改正された税率によるものとします。

※宿泊税はお1名様ご一泊の宿泊料金に対する税金です。

別表第2 違約金

契約解除の 通知を受けた日	不泊	30日前	31日前まで
基本宿泊料金	100%	100%	0%

(注)

1. %は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数を短縮した場合は、その短縮日にかかわらず、全日分の違約金を収受します。
3. その他、当ホテルが指定する特定日、宿泊プラン等において、前述とは異なる違約金を定めることがあります。

利用規則

iii ホテルではお客様が安全且つ快適にお過ごしいただくため、宿泊約款第8にもとづき下記の規則をお守りいただくことになっております。この規則で定められた事項をお守りいただけないときには、宿泊約款第6により宿泊の継続をお断りすることがございます、ご了承ください。

- 当ホテルは禁煙です。客室内(バルコニーなど共有部を含む)及び当ホテル所定の場所以外での喫煙はお控えください。
- 高声放歌や喧騒な行為その他で、他のお客様にご迷惑を及ぼさないでください。
- 廊下及び客室内には次に類するものをお持ち込みなさないでください。
 - 動物、鳥類、ペット
 - 著しく悪臭を発するもの
 - 著しく多量な物品
 - 火薬、揮発油など発火あるいは引火しやすいもの
 - 適法に所持を許可されていない鉄砲、刀剣類
- ホテルの敷地内で、許可なく取材、商業目的(YouTubeやInstagramなどSNSを用いた配信目的を含みます)で動画若しくは静止画を撮影し又は音声を録音する行為はご遠慮願います。私的に撮影又は録音されたものであっても、許可なく商業目的でインターネット上に掲載する行為や各種SNSを使用して配信する行為等(録画 配信及びライブ配信のいずれも含みます。)に用いることはご遠慮ください。
尚、事前の許可なしに撮影が行われた場合は、法的措置の対象となることがございます。また、当該場合には、撮影データ及び撮影データを用いた掲載物や投稿物等を削除していただきます。
- 廊下及び客室内で賭博、その他風紀を乱すような行為をなさないでください。
- ホテルの建物や設備に物を取り付けつける行為、現状を変更するような行為をなさないでください。
- 客室内の諸物品をホテルの外へ持ち出し、ホテル内の他の場所に移動する行為はなさないでください。
- ホテルの品位をそこなうような品物を窓に掛けることはご遠慮ください。
- ご到着後直ちに客室入口ドアの裏側に提示してある避難経路図、および各階の非常口をご確認ください。
- 当ホテルでは駐車場を設けておりません。近隣の駐車場をご利用ください。
駐車中における紛失・盗難等につきましては、その責任を負いかねます。
- 広告、宣伝物の配布、物品の販売、勧誘等は行わないでください。
- 転落や怪我のリスクを避けるため、12歳以下のお客様は2段ベッドの上段に登らないでください。

Accommodation terms and conditions

Article 1.(Scope of Application)

1. Contracts for accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. Any particulars not provided herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.
2. In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions, notwithstanding the preceding Paragraph.

Article 2.(Application for Accommodation Contract)

1. A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars
 - (1) Guests' Name and Contact Information
 - (2) The date of stay and the expected time of arrival.
 - (3) The accommodation fee (generally based on the basic accommodation fee listed in Schedule 1).
 - (4) Applicants' name and contact information.
 - (5) Other matters deemed necessary by the hotel.
2. In the event that a guest requests to continue their stay beyond the date of stay stipulated in item 2 of the preceding paragraph during their stay, this hotel shall treat such request as a new application for a contract of stay at the time such request is made.
3. In the event of a change in the content of the request made to this hotel in accordance with paragraph 1, the changed content must be reported to this hotel as soon as possible.

Article 3.(Conclusion of Accommodation Contracts, etc.)

1. A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply where it has been proved that the Hotel has not accepted the application.
2. When the accommodation contract is established in accordance with the provisions of the preceding section, the applicant shall pay the deposit, which is within the basic accommodation fee for the accommodation period set by this hotel, by the date specified by this hotel.
3. The deposit shall first be applied towards the final accommodation fee that the guest is required to pay. In the event that the provisions of Article 5 and Article 15 are applied due to a breach, the deposit shall be allocated in the order of penalties, followed by compensation. Any remaining balance shall be refunded upon payment in accordance with the provisions of Article 11.
4. If the deposit specified in paragraph 2 is not paid by the date specified by this hotel in accordance with the provisions of the same paragraph, the accommodation contract

shall lose its effect. However, the hotel shall notify the guest of the payment deadline for the deposit in order to specify it.

Article 4.(Refusal of Accommodation Contracts)

1. The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following circumstances:
 - (1) When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions;
 - (2) When the Hotel is fully booked and there is no vacancy;
 - (3) When it is recognized that the person who intends to stay at the hotel is likely to commit an act contrary to the provisions of laws and regulations, public order, or good morals in connection with the stay.
 - (4) When a person intending to stay may cause inconvenience to other guests or hotel employees due to intoxication or similar reasons, or when there is a risk of hindering the hotel's operation, or when the hotel determines that the person intending to stay has behaved in a manner causing inconvenience to other guests or hotel employees.
 - (5) When the person intending to stay is clearly identified as a carrier of a contagious disease.
 - (6) When the person intending to stay is clearly observed to be in a state of physical or mental discomfort.
 - (7) When the person intending to stay has had past issues such as delayed payment with our hotel.
 - (8) When a person intending to stay falls under any of the following categories (a) to (e):
 - (a) Individuals or associates related to organized crime groups, gang members, companies or organizations affiliated with organized crime groups, political racketeers, extremist groups, or other antisocial forces (hereinafter referred to as 'organized crime groups, etc.'),
 - (b) Corporations or other entities where organized crime groups, etc. or their associates dominate business activities,
 - (c) Corporations with officers (directors, executives, or equivalent positions), employees, or associates where organized crime groups, etc. or their associates are involved, or individuals belonging to such groups,
 - (d) Individuals who use the name of organized crime groups, etc.,
 - (e) Individuals who make violent demands or requests beyond reasonable limits to our hotel or our hotel employees.
 - (9) When the person intending to stay has been subject to criminal warrants, arrest, detention, prosecution, or conviction for a criminal offense.
 - (10) When the person intending to stay has committed or is suspected of committing acts such as assault, obstruction, coercion, intimidation, extortion, fraud, gambling, possession or use of prohibited drugs, or similar behaviors.
 - (11) When our hotel determines that there are reasons equivalent to (7) to (10).
 - (12) When the person intending to stay consists solely of unaccompanied minors without written permission from a legal guardian.

- (13) When our hotel determines that the reservation is made with the intention to transfer the right to stay to someone else.
 - (14) When an unreasonable burden is imposed regarding the stay.
 - (15) When it becomes impossible to accommodate due to natural disasters, facility malfunctions, or other unavoidable reasons.
2. Notifications of refusal to accommodate based on the preceding clause shall be made verbally or via phone, email, or written communication to the contact information provided by the applicant or guest according to Article 2. If the notification does not reach the contact provided under Article 2 after the period that would normally be required for it to reach, it shall be considered as received at the point when the usual period for delivery has passed.

Article 5.(Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest)

1. The guest may request to terminate the accommodation contract with the hotel.
2. When a guest cancels all or part of the accommodation contract (excluding cases where the hotel has specified the payment deadline for the deposit in accordance with Article 3, Paragraph 2, and the guest cancels the contract before making this payment), the hotel shall charge a cancellation fee as specified in Appendix 2.
3. The hotel reserves the right to consider the accommodation contract canceled by the guest if they fail to arrive by the scheduled arrival time on the day of check-in (or by 10:00 PM on the check-in day if the arrival time is not specified in advance) without prior notice.

Article 6. (Right to Cancel Accommodation Contract by the Hotel)

1. The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following circumstances.
 - (1) When guests do not comply with the hotel's accommodation terms and conditions, as well as hotel rules and regulations.
 - (2) When guests are recognized or suspected to engage in acts related to accommodation that violate legal regulations, public order, or good morals, or when such acts have been confirmed.
 - (3) When guests are deemed unsuitable for accommodation by the hotel due to misconduct or lack of proper conduct.
 - (4) When a guest is observed or suspected to be intoxicated to a degree that may cause inconvenience to other guests, or when their behavior significantly disturbs other guests during their stay.
 - (5) When a guest is clearly identified as a carrier of a contagious disease.
 - (6) When a guest is clearly observed to be in a state of physical or mental discomfort.
 - (7) When a guest fails to make payment for the accommodation charges to our hotel or when there is a delay in payment.
 - (8) When a guest makes false claims upon the conclusion of the accommodation contract.
 - (9) When a guest has a criminal record or administrative penalties related to criminal offenses, and is deemed unsuitable for our hotel.
 - (10) When a guest has been wanted, arrested, detained, prosecuted, or convicted by public authorities.

- (11) When a guest falls under any of the following categories (a) to (e):
 - (a) Individuals or associates related to organized crime groups,
 - (b) Corporations or other entities where organized crime groups or their associates dominate business activities,
 - (c) Individuals belonging to such groups among the officers (directors, executives, or equivalent positions), employees, or associates of corporations,
 - (d) Individuals who use their name for organized crime groups,
 - (e) Individuals who make violent demands or requests beyond reasonable limits to our hotel or our hotel employees.
- (12) When a guest falls under any of the categories mentioned in the preceding clause, or when our hotel determines that a group or organization is considered as such under the preceding clause, or when a group using deception or coercion is involved with these organizations, our hotel reserves the right to make such a determination.
- (13) When a guest engages in or is suspected of engaging in acts such as assault, injury, coercion, threats, extortion, fraud, gambling, possession or use of prohibited drugs, or similar activities, or when there is a risk of such behavior.
- (14) When there are other reasons equivalent to those mentioned in (7) to (13).
- (15) When it is discovered that the guest has entered into an accommodation contract exclusively with minors without the consent of their legal guardian.
- (16) When an unreasonable burden is imposed regarding the stay.
- (17) When accommodation cannot be provided due to reasons beyond our control, such as natural disasters or other force majeure events.
- (18) When a guest smokes in areas other than those designated by the hotel, engages in vandalism against fire-fighting equipment, or violates the prohibited items stated in the hotel's terms and conditions (limited to items necessary for fire prevention), or when there is a risk of such violations.
- (19) When the right to stay is transferred or attempted to be transferred.

Article 7.(Guest registration)

1. Guests are required to register the following information at the hotel's front desk on the day of their stay.
 - (1) The guest's name, age, gender, address, and occupation.
 - (2) For foreign guests without a registered address in Japan, nationality, passport number, port of entry, and date of entry are required (passport presentation and copies may be requested for verification purposes).
 - (3) Departure date and expected departure time.
 - (4) Any other information deemed necessary by the hotel.
2. When a guest intends to make payment for the charges specified in Article 11 using methods recognized by the hotel, such as accommodation vouchers or credit cards, the guest must present these during the registration process mentioned in the preceding section. The hotel will retain this information.

Article 8.(Observance of Hotel Regulations)

Guests are required to adhere to the rules and regulations posted within the hotel premises as set forth by the hotel.

Article 9.(Room usage hours.)

1. The guests can use the hotel rooms from 4:00 PM to 10:00 AM the following morning, as a general rule. However, for consecutive stays, excluding the arrival and departure days, the rooms can be used throughout the day.
2. The hotel may allow the use of rooms outside the hours specified in the preceding section, despite the provisions stated therein. In cases where the hotel accommodates the use of rooms outside the specified hours, the following additional charges will apply.
 - Late checkout (up to 2 hours beyond the specified time) incurs an additional fee of ¥3,000 per hour.

Article 10.(Payment of Accommodation Fees)

1. The operating hours of our hotel's main facilities and services will be provided in the guest manual, posted notices throughout the premises, and the service directory available in guest rooms.
2. The hours mentioned in the preceding section may be temporarily changed in unavoidable circumstances. In such cases, appropriate notice will be provided.

Article 11.(Payment of Fees)

1. The breakdown of accommodation fees and other charges payable by the guest is listed in Appendix 1.
2. The payment of the accommodation fees and other charges specified in the preceding section shall be made by currency, accommodation vouchers recognized by the hotel, credit cards, or any other method approved by the hotel, at the time of reservation, upon the guests' departure, or when billed by the hotel.
3. The hotel will charge the accommodation fee even if the guest chooses not to stay after the room has been made available for their use.

Article 12.(Responsibility of the Hotel)

1. The hotel shall compensate the guest for damages caused by the performance or non-performance of the accommodation contract and related agreements. However, this shall not apply if the cause of such damage is not attributable to the hotel's fault.
2. The hotel is covered by liability insurance for compensation in the event of a fire or other unforeseen circumstances.

Article 13.(Handling when Unable to Provide Contracted Rooms)

1. When the hotel is unable to provide the contracted rooms to the guest, the hotel shall seek the guest's understanding and, to the extent possible, arrange alternative accommodations at other facilities with similar conditions.
2. If the hotel is unable to arrange alternative accommodations at other facilities despite the provisions stated in the preceding section, the hotel shall compensate the guest with a penalty fee equivalent to the amount specified in Appendix 2. This

compensation fee will be considered part of the damages. However, the compensation fee will not be paid if there are no reasons attributable to the hotel for the inability to provide the room.

Article 14.(Storage of Guest's Baggage or Personal Belongings)

1. If a guest's baggage or personal belongings are left behind in the hotel after check-out, and there are no instructions from the owner or the owner cannot be identified, the hotel will store these items for 90 days from the date of discovery. Afterward, valuable items will be handed over to the nearest police station, while other items will be disposed of accordingly. (Food and beverages, as well as magazines, will be disposed of on the same day.)
2. The hotel reserves the right to inspect the contents of forgotten baggage or personal belongings left behind in order to handle them appropriately according to their nature. Depending on the inspection results, the hotel may return the items to the owner if necessary, or dispose of them as stated in the preceding clause. The guest agrees not to raise any objections regarding this matter.

Article 15.(Liability of the Guest)

1. In the event that the hotel incurs damages due to the intentional or negligent actions of the guest, the guest shall compensate the hotel for the damages incurred.
2. If smoking or bringing in cigarette butts, etc., is confirmed in the guest room, a room cleaning fee of ¥50,000 (including tax) and a room damage compensation fee will be charged.

Article 16.(Responsibility for Parking)

Our hotel does not have parking facilities. Please use public transportation.

Article 17.(Revision of Accommodation Terms and Conditions)

This Accommodation Agreement can be revised as necessary at any time. In the event of a revision to this agreement, the Hotel will publish the content and effective date of the revised agreement on the hotel's website or within the hotel premises.

Article 18.(Language of the Contract)

This agreement is prepared in both Japanese and English. In case of any discrepancies or inconsistencies between the Japanese text and the English text, the Japanese text shall prevail.

Article 19.(Jurisdiction and Governing Law)

Any and all disputes arising from the accommodation contract based on these terms and conditions, as well as related agreements, shall be exclusively governed by the Tokyo District Court as the first instance exclusive jurisdiction court and resolved in accordance with the laws of Japan.

Appendix Table 1: Accommodation Charges and Fees

The amount to be paid by the guest.	Accommodation fee	①Basic Accommodation Fee
	Tax	Consumption Lodging

Notes

- ※In the event of a tax rate revision, the revised tax rate will be applicable.
- ※The accommodation tax is applicable per person, per night, based on the accommodation fee.

Appendix Table 2:penalty for contract breach

Date of Receipt of Contract Termination Notice	No Show	30 days before	31 days before
Basic Accommodation Fee	100%	100%	0%

Notes

1. The % is the ratio of the penalty to the base room rate.
2. If the contracted number of days is shortened, a penalty fee for the entire contracted number of days will be collected regardless of the date of the shortening.
3. In addition, the hotel may set a penalty different from the aforementioned for specific dates or accommodation plans designated by the hotel.

Terms and Conditions of Use

In order to ensure the safety and comfort of our guests, we ask that you abide by the following rules in accordance with Article 8 of the Accommodation Agreement. Please understand that if you do not abide by these rules, we reserve the right to refuse your continued stay in accordance with Article 6 of the Accommodation Clauses.

- Do not smoke in the guestrooms (including common areas such as balconies) or in areas other than those designated by the hotel.
- Do not disturb other guests by loud singing, boisterous behavior, etc.
- Do not bring any of the following items into the corridors or guest rooms
 - Animals, birds, pets
 - Items that emit a noticeably offensive odor
 - Items in extremely large quantities
 - Explosives, volatile oils, or other flammable or combustible materials
 - Guns and swords that are not legally permitted to be possessed
- Filming or taking photographs, as well as recording audio on the hotel premises for media coverage or commercial purposes (including distribution on social media platforms such as YouTube and Instagram) without prior permission is not allowed. Even if the content is recorded or photographed for personal purposes, please refrain from using it for commercial distribution on the internet or social media platforms without permission, including both pre-recorded and live streaming.
- Please note that any unauthorized filming may be subject to legal action.
- Gambling and other activities that may disturb public morals in the corridors and guest rooms.
- Do not attach any objects to the hotel building or facilities, or alter the current state of the hotel.
- Do not take any items in the guest room out of the hotel or move them to any other place in the hotel.
- Do not hang any item in the window that may damage the integrity of the hotel.
- Immediately upon arrival, please check the evacuation route map on the back of the guest room entry door and the emergency exits on each floor.
- The hotel does not have a parking lot. Please use a nearby parking lot. The hotel is not responsible for any loss or theft while parked.
- Do not advertise, distribute promotional materials, sell or solicit goods.
- For the safety of our guests, children under 12 years old should not climb onto the top bunk to avoid the risk of injury.